



第六回 久良岐

ろうそく能



生火使用の幽玄・幻想的な世界です

【能】
夜齋
NUE

喜多流

白頭

ワキ
村瀬慧

内田成信

【狂言】
清水
SHIMIZU

大蔵流

シテ
山本則重

アド
山本則秀



解説
村尚也



・日時 2025年

・料金 6,000円 (全自由席)



メールで申し込み

10月18日(土)

・主催、会場、問合せ

くらきのうぶたい
久良岐能舞台 045 (761) 3854

開演 17:30 開場 17:00

横浜市磯子区岡村8-21-7 受付 10:00~17:00

「ろうそく能」

令和七年十月十八日（土） 十七時半始

於・久良岐能舞台

解説

村 尚也

《点火式》

狂言 清水

シテ（太郎冠者）

山本 則重

アド（主人）

山本 則秀

能 鶴

シテ 前シテ（舟人）
後シテ（鶴の霊）

内田 成信

ワキ（旅僧）

村瀬 慧

アイ（在所の者）

山本 則秀

笛

小野寺竜一

小鼓

住駒 充彦

大鼓

柿原 弘和

太鼓

大川 典良

後見

内田 安信
佐藤 寛泰

地謡

狩野 了一
友枝 雄人
友枝 真也
友枝 真也
友枝 真也

（終演予定二十時頃）

内田 成信

（うちだしげのぶ）プロフィール



喜多流職分、條風会同人、公益社団法人能楽協会会員、重要無形文化財保持者（総合認定）、特例社団法人日本能楽会会員、成信会主宰、校会主宰、

1968年 鎌倉市出身。三歳にて初舞台。「猩々乱」「道成寺」「石橋」「翁」「望月」を披く。

鶴（ぬえ）

あらすじ



山本 則重

（やまもとのりしげ）プロフィール



狂言方大蔵流。1977年、徳川幕府の武家式楽の芸系を現在に継承する山本東次郎家・山本則俊の長男として生を受ける。父及び伯父・四世山本東次郎に師事。五歳で初舞台。東京芸術大学音楽学部邦楽課修了。近年は、幅広い層に親しめる「則重・則秀の会」を主宰し、狂言の魅力を伝えている。重要無形文化財総合指定保持者。

清水（しみず）あらすじ



バス時刻表

最寄駅	乗車系統名	乗場	発車時刻
京浜急行 「上大岡駅」 Kamiooka.st	横浜市営バス 64 系統「磯子駅前行」 ※1	12	16:38
	京急バス上7系統 笹塚・泉谷・岡村循環	2	16:35
J R 「磯子駅」 Isogo.st	横浜市営バス 78 系統「根岸前行」	2	16:41
	横浜市営バス 64 系統「上大岡駅」	2	16:52

・全ての駅から所要時間は約13分 「笹塚」下車 徒歩約5分
※1 上大岡駅の横浜市営バスは乗場が鎌倉街道沿いにごさいます。
・バスの時刻は予告なく変更となる場合があります。詳細は運行会社にお問い合わせください。

久良岐能舞台
～案内図～

